



各楽器のクリニック30分

共演曲の合奏指導40分

メンバーによるミニコンサート15分

#### 派遣者数

<小学校>演奏者5名+スタッフ1名

<中学校>合唱=演奏者2名+スタッフ1名

吹奏楽=演奏者5名+スタッフ1名

#### 学校における事前指導

どのような楽器があるか勉強しておく。

共演曲はどのような曲か事前に鑑賞しておく。

令和3年度文化芸術による子供育成総合事業—巡回公演事業—

本公演実施計画書

制作団体名	特定非営利活動法人 京都フィルハーモニー室内合奏団
公演団体名	京都フィルハーモニー室内合奏団

演目
<p>&lt;小学校&gt;「魅力発見!オーケストラは楽しい」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ビゼー作曲/ カルメン「前奏曲」(3分)</li> <li>●楽器の紹介 (10分)</li> <li>●ベートーヴェン作曲/交響曲第5番「運命」より第一楽章(5分)</li> <li>●アンダーソン作曲/シンコペーテッド ロック (3分)</li> <li>●バッハ・グノー作曲/アベマリア(ソプラノ独唱)(3分)</li> <li>●カバレフスキー作曲/組曲「道化師」よりギャロップ(2分)</li> </ul> <p>～休憩～(15分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●オーケストラと共演しましょう!(8分)</li> <li>●ケテルビー作曲/ペルシャの市場にて</li> </ul> <p>★指揮者体験コーナー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ブラームス作曲/ハンガリー舞曲(10分)</li> <li>●オーケストラの伴奏で校歌を歌いましょう!(3分)</li> <li>●ケーニッヒ作曲/ポストホルンギャロップ(4分)</li> <li>●ロージャース作曲/サウンド・オブ・ミュージックより(メゾソプラノ独唱)(4分)</li> </ul> <p>[アンコール] ヨハン・シュトラス II 作曲/ラデツキー行進曲(3分)</p> <p>公演後、弦楽器体験または質問コーナーがあります。</p> <p>&lt;中学校&gt;素晴らしいオーケストラの世界へ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ブラームス作曲/ハン リア舞曲第五番 (3分)</li> <li>●楽器紹介(10分)</li> <li>●メンデルスゾーン作曲/交響曲第4番「イタリア」より第四楽章 (6分)</li> <li>●ビゼー作曲/オペラ「カルメン」よりハバネラ (メゾソプラノ) (3分)</li> <li>●カバレフスキー作曲/組曲「道化師」より(12分) プロローグ～ギャロップ～パントマイム～叙情的情景～ガボット～エピローグ</li> </ul> <p>～休憩～ (15分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●オーケストラと共演しましょう]*合唱 or 吹奏楽 (5分)</li> </ul> <p>★指揮者体験コーナー*ブラームス ハンガリー舞曲(10分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●オーケストラの伴奏で校歌を歌いましょう! (3分)</li> <li>●ケーニッヒ作曲/ポストホルン ャロップ (ポストホルンとハウキのラッパ) (4分)</li> <li>●ロー作曲/マイフェアレディより踊り明かそう(メゾソプラノ) (3分)</li> </ul> <p>[アンコール] ヨハン・シュトラウス II/ラデツキー行進曲 (4分)</p> <p>*終演後に質問コーナーがあります。</p>

## 派遣者数

指揮者1名、歌手(司会)1名、第一ヴァイオリン5名、第二ヴァイオリン5名、ヴィオラ4名、チェロ3名、コントラバス2名、フルート2名、オーボエ2名、クラリネット2名、ファゴット2名、ホルン2名、トランペット2名、トロンボーン1名、チューバ1名、打楽器4名、ピアノ1名  
スタッフ 6名 計46名

## タイムスケジュール(標準)

9:00 楽器搬入  
10:00 演奏者入校  
11:00 : リハーサル  
12:30 : 昼休憩  
13:30-15:00 : 本公演  
15:00-16:00 搬出

## 実施校への協力依頼人員

いません。

## 演目解説

### <小学校>

●ビゼー作曲/カルメン「前奏曲」・・・世界中で一番上演回数が多いのがフランスの作曲家ビゼーが作ったオペラ「カルメン」です。スペインのタバコ工場で働く女性カルメンの恋の物語を描いています。この前奏曲には闘牛で有名なスペインの闘牛士の歌も登場します。

●楽器の紹介オーケストラの中のたくさんの楽器を一つずつ聴いていきます。各楽器の音色、形、名前、特徴を覚えましょう。

●ベートーヴェン作曲/交響曲第5番「運命」より第一楽章・・・ダダダーンで始まるこの曲は世界中の誰でもが知っています。この曲に込められた若いベートーヴェンの情熱がほとぼしる名曲をご堪能ください。

●アンダーソン作曲/シンコペーテッド ロック・・・アメリカの作曲家アンダーソンは楽しい曲をたくさん作曲しました。シンコペーテッドロックは、時計が規則的に時を刻む様子を表していますが、時々リズムが狂ってしまいます。打楽器が活躍します。

●バッハ・グノー作曲/アベ・マリア(メゾソプラノ独唱)・・・フランスの作曲家グノーがバッハの平均律アラビア曲集にメロディーをつけた美しい曲です。メゾソプラノの澄んだ美しい声をお聴きください。

●カバレフスキー作曲/組曲「道化師」よりギャロップ・・・運動会などでよく流れる「ギャロップ」です。ロシアの作曲家カバレフスキーが子供の ために作曲した児童劇『発明家と道化役者』のための中の一曲です。ギャロップとは馬 が走るリズムから生まれた形式です。

～休憩～

●オーケストラと共演しましょう!

●ペルシャの市場にて/ケテルビー・・・学校で使用している、鍵盤ハーモニカ、リコーダー、打楽器を使ってオーケストラと共演しましょう。オーケストラの一員として重要なパートを演奏していただきます。

★指揮者体験コーナー・・・指揮者になって オーケストラの指揮をしていただきます。指揮の仕方によってオーケ

ストラの演奏がどう変わるのか!指揮者の重要性が体験できます。

●オーケストラの伴奏で校歌を歌いましょう!日頃ピアノ伴奏で歌っているあなたの学校の校歌をオーケストラの伴奏で歌ってみましょう。

●ケーニヒ作曲/ポストホルンギャロップ(ポストホルンとホウキのラッパでの演奏)・・・ポストホルンとは昔、郵便配達時に郵便が来たことを伝えるための楽器です。

●サウンド・オブ・ミュージックより(メゾソプラノ独唱)・・・コンサートの最後は皆さんがよく知っているミュージカル「サウンド・オブ・ミュージック」からサウンド・オブ・ミュージックとドレミの歌をお聴きください。

●アンコール:ヨハン・シュトラウスII作曲/ラデツキー行進曲・・・シュトラウス作曲のラデツキー行進曲を皆さんの手拍子を交えてお届けします。

<中学校>

●ブラームス/ハンガリア舞曲第五番・・・ブラームスは若い頃にハンガリーを旅して民謡を採取し、このハンガリア舞曲集を発表しました。中でもこの第五番が一番人気があります。オーケストラの重厚で情熱的な響きをご堪能ください。

●楽器の紹介 オーケストラの中のたくさんの楽器を一つずつ聴いていきます。各楽器の音色、形、名前、特徴を覚えましょう。

●メンデルスゾーン:交響曲第4番「イタリア」より第四楽章・・・モーツァルトと並び称され神童と呼ばれたメンデルスゾーンは、忘れ去られていたバッハを復活させた人です。裕福な家庭に生まれた彼は各地を旅してその印象を曲として残しています。この「イタリア」もその一つで、イタリアで古くから親しまれているタランテラという舞曲を取り入れていています。

●ビゼー/オペラ「カルメン」よりハバネラ(メゾソプラノ)・・・世界中で一番上演回数が多いのがフランスの作曲家ビゼーが作ったオペラ「カルメン」です。スペインのタバコ工場で働く女性カルメンの恋の物語を描いています。スペインのハバネラという舞曲を使って恋心を歌う、情熱的な歌です。

●カバレフスキー/組曲「道化師」より・・・運動会などでよく流れる「ギャロップ」が入った組曲です。ロシアの作曲家カバレフスキーが子供のために作曲した児童劇『発明家と道化役者』のために作曲されました。色々な形式の音楽が使用されています。

～休憩～

または吹奏楽や金管バンドとオーケストラとの共演。

★指揮者体験コーナー・・・指揮者になってオーケストラの指揮をしていただきます。指揮の仕方によってオーケストラの演奏がどう変わるのか!指揮者の重要性が体験できます。

●オーケストラの伴奏で校歌を歌いましょう!日頃ピアノ伴奏で歌っているあなたの学校の校歌をオーケストラの伴奏で歌ってみましょう。

●ケーニヒ/ポストホルンギャロップ(ポストホルンとホウキのラッパでの演奏)・・・ポストホルンとは昔郵便配達時に郵便が来たことを伝えるための楽器です。そしてもう一つの楽器はホウキ?楽器?聴いてのお楽しみです。

●ロー / マイフェアレディより踊り明かそう(メゾソプラノ)・・・コンサートの最後は皆さんがよく知っているミュージカル「マイフェアレディ」から踊り明かそう を、お聴きください。

●アンコール/ラデツキー行進曲 シュトラウス作曲のラデツキー行進曲を皆さんの手拍子を交えてお届けします。

### 児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫

#### <小学校>

- 1) 学校で使用している鍵盤ハーモニ、リコーダー、打楽器とオーケストラとの共演。
- 2) オーケストラ伴奏での校歌斉唱。
- 3) アンコールのラデツキ行進曲において、児童の手拍子の参加。

#### <中学校>

- 1) 合唱 or 吹奏楽との共演
- 2) 指揮者体験
- 3) オーケストラ伴奏での校歌斉唱。
- 4) アンコールのラデツキ行進曲において、生徒の手拍子の参加。

### 児童生徒とのふれあい

<小学校> 公演終了後に、児童対象に弦楽器を体験してもらい、児童と触れ合います。

<中学校> 質問コーナーを実施し生徒と触れ合います。



